

セキュアフォームサービス規約

1 総則

1.1 適用範囲および変更について

1.1.1 規約の適用

本利用規約（以下「本規約」という。）は、GMO イーネットワークス株式会社（以下「当社」という。）が提供するサービス「セキュアフォーム byGMO」（以下「本サービス等」という。）を利用する者（以下「利用者」という。）と当社との間で適用される。本規約に付随して個別に策定されるガイドラインその他の細則等（以下「個別細則等」という。）が本規約と矛盾もしくは抵触する場合、個別細則等が本規約に優先して、適用されるものとする。

1.1.2 規約の変更

1. 当社は、本規約等の内容を変更する必要があると認められる場合、民法第 548 条の 4 の定型約款の変更の規定に基づき、本規約等を変更できるものとする。
2. 前項による本規約等の変更は、変更後の本規約等の内容を当サイト上その他相当の方法で公表し、公表の際に定める相当の期間を経過した日から適用されるものとする。

1.2 利用上の留意事項

1.2.1 利用者設備等

利用者は、本サービス等の利用に際して、必要な通信機器・ソフトウェア・通信回線など利用者側の設備（以下「利用者側設備等」という。）として必要なものを、自らの費用にて用意し、自己の責任において維持管理する。

1.2.2 ソフトウェア

当社は、利用者に対し、本サービス等を利用する目的に限定して、利用に付随するソフトウェア等（以下「本ソフトウェア等」という。）の使用を、非独占的に許諾する。利用者は、本ソフトウェア等を、当社の許諾を得ることなく、商業目的で使用できない。当社は、本ソフトウェア等に関する著作権を放棄しない。利用者は、当社の許諾を得ることなく、本ソフトウェア等の全体または一部の複製し・改変・翻訳または二次的著作物を作成することはできない。また、当社は、本ソフトウェア等の自動的なアップグレードを行うことがある。

1.2.3 利用者に提供される情報

本サービス等を通じて利用者に提供される情報の解釈については、その情報の正確性や信憑性、信頼性等を含め、利用者の責任において判断する。

1.2.4 広告・勧誘等

当社は、本サービスの提供に付随して、当社または第三者の広告や勧誘等（以下「広告等」

という。)を、本サービス等を表示するウェブページに表示するなど、当社が選択した手段により、提供する。広告等は、本サービス等と一体化された不可分なものであり、利用者が本サービス等の利用を終了するか、または、当社が本サービス等を改定しない限り、その提供は終了しない。

1.2.5 利用者情報の収集

当社は、本サービス等の提供に際して、利用者ご本人からまたは第三者から、利用者にかかる個人情報やクッキー、位置情報等を取得することがある。当社が取得する個人情報については、別途当社の定める「個人情報保護方針」に従って、適法かつ適正に取り扱う。

1.2.6 有料サービスにかかる利用料金等の支払

利用者は、本サービス等のうち有料のサービスを利用する場合、各サービスの個別細則等にて定められた利用料金等を定められた期限までに、定められた方法によって、支払うものとする。前項の利用料金等の金額や支払期限、支払方法その他の詳細については、必要に応じて個別細則等で定め、当該サービスの Web ページ等にて表示する等の方法で、通知・告知する。

1.2.7 返金の取扱い

当社は、利用者が支払った利用料金等について、原則として返金を行わないものとする。ただし、当社がやむを得ない事情があると判断した場合に限り、利用者からの申し出に基づき、当社の裁量により返金を行うことがあるものとする。返金の可否およびその金額、方法については、当社が別途定める基準に従い決定する。

なお、返金を希望する利用者は、当社が指定する方法により当該支払いに関する決済履歴等の証拠資料を提示するものとし、当社は当該資料の提示がない場合、返金の対応を行わないことができるものとする。

1.3 データの利用

1.3.1 当社によるデータの利用

1) 利用者は、本サービス等の利用に際して利用者が掲載・表示・送信等（以下「掲載等」という。）を行ったデータを当社がこれを利用することを、無期限かつ無償にて、非独占的に許諾する。利用者は、利用者が掲載等を行ったデータにつき、当社が自らの判断で、有償・無償を問わず、当社の指定する第三者に対して利用等を許諾する非独占的な権限を、無期限かつ無償にて付与する。

2) 当社は、利用者以外の第三者（以下「回答者」という）から本サービス等を通じて利用者に対して提供されたデータについて、回答者の承諾がある場合を除き、利用または利用者及び回答者以外の第三者に提供しないものとする。

3) 前各号の規定にかかわらず、当社は、本サービスの提供、運営、改善または新たな機能の開発に必要な範囲で、当社の委託先および再委託先（生成 AI サービス提供事業者を含みます。）に対して、ユーザーが行った投稿等の内容を提供することができるものとする。この場合、当社は当該委託先または再委託先に対し、情報の適切な保護および秘密保持義務を課すものとする。

1.3.2 当社が利用者に提供するデータの利用

利用者は、本サービス等を通じて当社が利用者に提供するデータについて、個別細則等により定められた個々の本サービス等の利用目的に従って当該目的の範囲内において利用等を行うことができ、当社の許諾を得ることなく、利用等を行うことはできない。

1.4 禁止行為

1.4.1 禁止事由

利用者は、本サービス等の利用に際して、以下の行為を行うことはできない。なお、以下の行為に該当するか否かについて、当社は自らの判断で判断し認定できる。

- ・当社または他者の著作権、商標権、特許権、実用新案権、意匠権等の知的財産権（以下「知的財産権」という。）を侵害する行為、または、侵害するおそれのある行為
- ・当社または他者の財産、プライバシー、人格権もしくは肖像権を侵害する行為
- ・他者を差別もしくは誹謗中傷し、他者の名誉もしくは信用を毀損、侮辱し、もしくは業務を妨害する行為
- ・わいせつ、児童ポルノまたは児童虐待に該当するデータの掲載等を行う行為
- ・社会通念上他者に著しく嫌悪感を抱かせるデータの掲載等を行う行為
- ・違法情報その他の犯罪を構成しまたは犯罪行為を誘発するデータの掲載等を行う行為
- ・犯罪行為や違法行為を自ら行い、また他者の犯罪行為や違法行為を教唆もしくは帮助する行為
- ・無限連鎖講およびマルチ商法に関する、またはこれらに類似するおそれのあるデータの掲載等を行う行為
- ・当社の承諾を得ることなく他者に広告等のメールやメッセージを送信する行為
- ・または、他者が嫌悪感を抱くおそれのあるメールやメッセージを送信する行為
- ・他者の個人情報を収集し、または、他者の個人情報の掲載等を行う行為
- ・本サービス等により入手し利用しうる当社が利用者に提供するデータを、当社の承諾なく改ざんまたは消去する行為
- ・他者になりすまして本サービス等を利用する行為
- ・当社または他者に対して、ウィルス等の有害なコンピュータプログラム等の掲載等を行う行為
- ・当社または他者の保有・管理等をする設備等の利用や運営に支障を与え、または与えるお

そのある行為

- ・当社が過度または不適切であると判断する広告・勧誘行為

当社が管理するサーバーに過度に負荷をかける行為・前各項の他、本規約に違反する行為

- ・前各項の他、法令に抵触する行為、公序良俗に反する行為、他者の権利を侵害する行為
- ・前各項のいずれかに該当し、または該当しうることを知りつつ、その行為を助長し幫助する行為
- ・前各項の他、当社が不適当であると判断した行為

1.4.2 効果

当社は、利用者の行為が 1.4.1（禁止事由）の 1 つにでも該当した場合は、本サービス等の利用を停止できる。前項の措置は、本サービス等に付随・関連するサービスにおいて禁止事由が発生した場合にも適用され、この場合、当社は、禁止事由の認められた付随・関連サービスだけでなく、禁止事由が直接には認められなかった本サービス等についても、前項の措置を執ることができる。当社は、利用者の行為が 1.4.1（禁止事由）の 1 つにでも該当した場合は、当社の判断で、または、法令もしくは被害者等の第三者による適法かつ正当な申告に基づき、第 1 項に規定する措置とは別に、以下の措置を執ることができる。

- 1) 禁止事項に該当する利用者のデータその他の情報・コンテンツ等の送信防止措置（非表示を含む。）
- 2) 警察その他の行政官庁、裁判所、弁護士会、クレジットカード会社等の第三者に対する、本サービス等の利用履歴、支払履歴、利用者の登録情報、利用者のデータにかかる発信者情報等の開示

1.5 免責等

1.5.1 利用者と広告主との関係

利用者は、自らの判断と責任において、広告等を契機とした広告主などの第三者と連絡、交渉ないし取引その他の接触（以下「接触等」という。）をできる。当社は、利用者と第三者との間における接触等について、一切の関与をせず、かつ、責任を負わない。

1.5.2 他の利用者にかかるデータの利用

本サービス等を通じて提供される、他の利用者のデータについて利用等が許諾されている場合、利用者は、自らの判断と責任において、当該データの利用等を行うことができる。当社は、当該データの正確性や信憑性、信頼性について一切の保証をしない。また、当社は、当該データを契機とした第三者との間の接触等について、一切の関与をせず、かつ、責任を負わない。

1.5.3 利用者にかかるデータの保存、掲載等

利用者は、会員認証サービス等で用いられる認証情報（2.1.2 にて定義された情報のことをいう。）その他の利用者のデータについて、自己の責任で保管する。当社は、これらのデータについて、当社の設備における保管を保証しない。

利用者は、本サービス等の利用に際して利用者が掲載等を行ったデータにつき全ての責任を負うものとし、当社は当該データの掲載等につき責任を負わない。

1.5.4 その他

1.5.1 から 1.5.3 までの規定の他、本サービス等の利用に起因して、または本規約により、利用者が被った損害につき、当社は、利用者に対し、その責任を負わない。ただし、重過失の場合はこの限りではない。

1.6 利用者による退会・資格の喪失による終了

利用者は、当社の定める手続・方法に従って、利用者の任意によって、退会その他の本サービス等の利用を終了できる。

当社は、利用者の行為が 1.4.1（禁止事由）の 1 つにでも該当した場合で、相当の期間を定めて是正を求めたにもかかわらず是正がなされないときは、当該利用者による本サービス等の利用を終了させることができる。当社は、利用者の行為が 1.4.1（禁止事由）の 1 つにでも該当した場合で、過去にも当該事由に該当する行為を行った経歴があり、または、当該事由に該当したことによる違反の程度が重大であるなど、即座の終了が適当であると当社が判断したときは、前項の規定にかかわらず、即座に、当該利用者による本サービスの利用を終了させることができる。

1.7 当社によるサービスの中断・終了

1.7.1 サービスの中断

当社は、以下のいずれかに該当する場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービス等の提供を一時的に中断することがある。

- 1) 本サービス等に用いる設備の保守または工事を実施する場合
- 2) 本サービス等に用いる設備に障害が発生した場合
- 3) 電気通信事業者の提供する電気通信役務に起因して電気通信サービスの利用が不能となった場合
- 4) その他、やむを得ない事情によって、運用上または技術上当社が本サービス等の一時的な中断が必要と判断した場合

1.7.2 サービスの終了

当社は、当社が判断する相当の期間をもって予め利用者に対して通知することによって、本サービス等の一部ないし全部を終了できる。ただし、やむを得ない事情がある場合はこの限

りではなく、当社は、事前の通知を行うことなく、即時に、本サービス等の一部ないし全部を終了できる。

1.8 一般条項

1.8.1 当社からの通知・告知

当社から利用者に対する通知・告知は、当社の Web サイト上での掲示や電子メールの送付等の発信、その他当社が適当と判断する方法により実施する。前項の通知・告知について、当社の Web サイト上での掲示や電子メールの送信で行った場合は、当該通知・告知事項の当社による掲示や送信行為が行われた時点より、その効力を発する。

1.8.2 未成年者による利用

未成年者が利用者となって本サービス等を利用する場合、当該利用者は、本サービス等の利用に際して、親権者その他の法定代理人の同意を得る必要がある。前項の同意を得ずに本サービス等の利用の申込みおよび利用をしていることが判明した場合、当社は、本サービス等の利用の申込みに対する承諾を行わず、または、既に行った承諾を取り消すことができるものとする。

1.8.3 権利義務・契約上の地位の譲渡の禁止

利用者は、本サービス等の利用に関する権利義務ないし利用者の地位について、当社の事前の承諾を得ることなく、第三者に対して譲渡、貸与し、または、担保の提供を行うことはできない。

1.8.4 損害賠償請求

当社は、利用者が本規約に違反することによって当社に損害が発生した場合、利用者に対し、この損害（合理的な範囲での弁護士費用を含むがこれに限らない。）の賠償を請求することができ、利用者は、当該請求に直ちに応じなければならないものとする。

1.8.5 債権譲渡

当社は、利用者に対して有する債権に滞納が生じた場合、当該利用者から事前の承諾を得ることなく、第三者に対して当該債権を譲渡できる。

1.8.6 反社会的勢力の排除規定

1. 利用者は、当社に対し、利用者およびその役員、使用人が暴力団、暴力団員、暴力団関係団体、暴力団関係者、その他の反社会的勢力(以下あわせて「暴力団等」)でないことを、および、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約するものとする。

(1)利用者の経営者、役員ないし使用人が、暴力団等であること、または過去に暴力団等であったこと

- (2)暴力団等が事業活動を支配する個人または法人であること
 - (3)利用者の経営者、役員ないし使用人が、刑事事件によって逮捕もしくは刑事訴追を受けていること
2. 利用者が1つでも前項に反すると当社が判断した場合は、利用者に事前に通知することなく、当社は直ちに本契約等、利用者との間の一切の契約を解約することができるものとする。
3. 利用者は、当社が前項により本契約を解約したことにより生じた損害について、当社に対し何らの請求も行わず、当社は損害賠償の責任を一切負わない。

1.8.7 準拠法

本規約は、日本国内で有効に効力を有する法令に準拠する。

1.8.8 専属的合意管轄

利用者は、本サービス等の利用その他の本規約に関する紛争については、その訴額または紛争の性質に応じて、東京地方裁判所を第一審の専属的管轄裁判所とすることに合意する。

2 会員認証サービス

2.1 会員登録・認証の利用

「2.1 会員登録・認証の利用」のパート（以下2.1において「本パート」という。）は、当社が提供する会員認証サービスについて、特に定めるものである。会員認証サービスを利用する場合、

『1. 総則』の他、本パートの規定が適用される。

2.1.1 申し込み

会員認証サービスの利用を希望する利用者（以下「会員認証サービス利用希望者」という。）は、本規約の内容に同意して、当社の定める方法・手続に従って、会員認証サービスに申し込むものとする。

2.1.2 承諾および承諾の取消し

当社は、2.1.1（申し込み）の申し込みをうけて、会員認証サービスを利用するに際して利用者の認証を行うために必要な情報（以下「認証情報」という。）を利用者に貸与し、または特定する。この貸与・特定をもって2.1.1の申し込みに対する承諾とみなし、同時に、会員認証サービスを利用する利用者（以下「会員認証サービス利用者」という。）と当社との間の会員認証サービスに関する利用関係が成立したものとする。当社は、会員認証サービス利用希望者ないし会員認証サービス利用者が以下の場合に該当したときは、前項の規定にかかわらず、承諾を行わず、または、既に行った認証情報の貸与・特定ないし承諾を取り消すことができるものとする。

- 1) 当社に提供した登録情報や個人情報に虚偽が含まれていた場合
- 2) 1.4.1（禁止事由）に規定する禁止事由に該当した場合
- 3) 前二号の他、業務の遂行上または技術上、利用者による会員認証サービスの利用が適当でないと当社が判断した場合

2.1.3 留意事項

会員認証サービス利用者は、自らの責任をもって、認証情報の使用および管理を行う。当社は、会員認証サービス利用者に貸与した認証情報の再発行を、その理由の如何を問わず、原則として行わないものとする。ただし、当社が別途定めた方法・手続により再発行の申請を行った場合はこの限りではない。会員認証サービス利用者は、2.1.2（承諾および承諾の取消し）第1項にて貸与・特定を受けた認証情報を第三者に貸与して利用させたり、または、第三者に貸与された認証情報を借り受けて使用すること、その他の不正使用（以下、本パートにおいて「不正使用等」という。）をしてはならない。会員認証サービス利用者は、不正使用等を発見した場合、速やかに当社へ連絡するものとし、当社から指示がある場合はこれに従うものとする。認証情報の使用上もしくは管理上の過誤または不正使用等により会員認証サービス利用者に生じた損害や損失等は、会員認証サービス利用者が自ら負担する。当社は、当該過誤または不正使用等に関する一切の責任を負わない。

2.1.4 利用停止・終了

2.1.4.1 利用停止

当社は、会員認証サービス利用者が 2.1.3（留意事項）に違反した場合には、会員認証サービス利用者による会員認証サービスの利用を停止できる。

2.1.4.2 終了

以下のいずれかに該当する場合には、会員認証サービス利用者による会員認証サービスの利用は終了する。

- 1) 1.6（利用者による退会・資格の喪失による終了）に該当する場合
- 2) 1.7.2（サービスの終了）に該当する場合

2.2 決済サービスの利用

「2.2 決済サービスの利用」のパート（以下 2.2 において「本パート」という。）は、当社が提供する決済サービスについて、定めるものである。

決済サービスを利用される場合、『1 総則』および『2.1 会員登録・認証の利用』の他、本パートの規定が適用される。

2.2.1 利用対象者

決済サービスは、会員認証サービスを利用し認証情報の付与・特定を受けた会員認証サービス利用者が、利用できる。

2.2.2 申し込み

決済サービスの利用を希望する会員認証サービス利用者（以下「決済サービス利用希望者」といい、2.2.3（承諾および承諾の取消し）第1項により当社が承諾した決済サービス利用希望者を「決済サービス利用者」という。）は、本規約の内容に同意した上で、当社が指定する方法・手続に従って、決済サービスを利用するための登録を行い、決済サービスに申し込むものとする。決済サービスのうちクレジットカードによる決済サービス（以下「カード決済サービス」という。）の利用を希望する決済サービス利用希望者（以下「カード決済サービス利用希望者」といい、2.2.3（承諾および承諾の取消し）第1項および第2項により当社が承諾したカード決済サービス利用希望者を「カード決済サービス利用者」という。）は、以下の内容に同意しなければならない。

1) カード決済サービス利用者は、カード決済サービスを利用するために当社に届け出たクレジットカード（カード決済サービス利用希望者ご本人名義のカードに限る。以下「登録カード」という。）

により、登録カードの発行会社（以下「カード発行会社」という。）が定める会員規約に従い、本サービス等の利用料金等の支払いを行うこと

2) カード決済サービス利用者が当社に対して登録カードを変更する旨の申し出をしない限り、本サービス等の利用料金等の支払いは継続して登録カードにより行われること

3) カード決済サービス利用者は、登録カードの会員番号・有効期限に変更があった場合は、速やかに当社に当該変更内容を連絡すること

4) カード発行会社により登録カードが更新された場合であっても、更新後のカードの会員番号が更新前の登録カードと変更がない限り、本サービス等の利用料金等の支払いを登録カードにより行うこと

5) カード発行会社より登録カードが再発行される際に、再発行後のカードの会員番号が変更となる場合、当社が指定する方法・手続にしたがい、更新後のカードの会員番号・有効期限を登録カードとして、

本サービス等の利用料金等を支払うこと

6) カード発行会社より、登録カードによる本サービス等の利用料金等の支払い契約を解除されても異論を述べないこと

2.2.3 承諾および承諾の取消し

当社は、2.2.2（申し込み）の登録ないし申し込みをうけて、決済サービスを利用するためのアカウント（以下「決済サービスアカウント」という。）を発行する方法にて承諾をし、こ

の承諾と同時に、決済サービス利用者と当社との間の決済サービスに関する利用関係が成立したものとする。カード決済サービスの利用においては、登録カードによる本サービス等の利用料金等の支払いにかかるカード発行会社による審査を経て当該審査に合格することが、前項の承諾の条件となる。当社は、決済サービス利用希望者ないし決済サービス利用者が以下の場合に該当したときは、前二項の規定にかかわらず、承諾を行わず、または、既に行った承諾を取り消すことができるものとする。

- 1) 当社に提供した登録情報や個人情報に虚偽が含まれていた場合
- 2) 本サービス等の利用者ないしカード決済サービス利用者が登録カードの名義人ご本人でないことが判明した場合
- 3) 登録カードが、第三者が紛失もしくは盗難されたカードであることが判明した場合、または、偽造もしくは変造されたカードであることが判明した場合
- 4) 過去に 1.4.1（禁止事由）に該当する行為を行った経歴があることが判明した場合
- 5) 前四号の他、業務の遂行上または技術上、決済サービス利用者による決済サービスの利用が適当でないと当社が判断した場合

2.2.4 利用

決済サービス利用者は、本サービス等のうち当社が定めるサービスの範囲内において、当社の指定する方法により、決済サービスを利用できる。決済サービスの利用方法、利用条件その他の詳細については、必要に応じて個別細則等を定め、決済サービスの Web ページ等にて表示する等の方法で、通知・告知する。当社は、決済サービスを利用することができるサービスの範囲や利用方法、利用条件等の詳細を変更できる。この変更起因して決済サービス利用者が被った損害につき、当社は責任を負わない。

2.2.5 留意事項

決済サービス利用者は、決済サービスを利用するに際して、以下の行為を行うことはできない。

- 1) 虚偽の情報を用いて 2.2.2（申し込み）の決済サービスの登録を行う行為、または、登録情報を虚偽の情報に変更する行為
- 2) 当社が決済サービス利用者に対して発行した決済サービスアカウントを第三者に貸与して利用させる行為、または、当社から第三者に発行された決済サービスアカウントを借り受けて使用する行為、
もしくは、当該第三者になりすまして使用する行為、その他の方法での決済アカウントを不正に使用する行為（以下、2.2 において「不正使用等」という。）
- 3) 本サービス等の利用者ないしカード決済サービス利用者と異なる方を名義人とする登録カードを利用する行為
- 4) 第三者が紛失もしくは盗難されたカードまたは偽造もしくは変造されたカードを登録

カードとして利用する行為

5) 前四号の他、1.4.1（禁止事由）に該当する行為

決済サービス利用者は、不正使用等を発見した場合、速やかに当社へ連絡するものとし、当社から指示がある場合はこれに従うものとする。

不正使用等により決済サービス利用者に生じた損害や損失等は、決済サービス利用者が自ら負担する。当社は、不正使用等に関する一切の責任を負わない。当社は、決済サービス利用者が第1項の1)ないし5)の1つにでも該当した場合は、1.4.2（効果）の措置を執ることができる。

2.2.6 業務委託

当社は、決済サービスを適切に維持・運用するために、決済代行会社その他の第三者に対して、決済サービスにかかる業務を委託できる。前項の業務委託に際して、決済サービス利用者の個人情報を預託する場合、その個人情報の取扱いについては、別途当社の定める「個人情報保護方針」によるものとする。

2.2.7 利用停止・終了

2.2.7.1 利用停止

当社は、決済サービス利用者の行為が2.2.5（留意事項）に違反すると判断した場合には、決済サービス利用者による決済サービスの利用を停止できる。

2.2.7.2 終了

以下のいずれかに該当する場合には、決済サービス利用者による決済サービスの利用は終了する。

- 1) 1.6（利用者による退会・資格の喪失による終了）に該当する場合
- 2) 1.7.2（サービスの終了）に該当する場合

以上

附則

1. 本約款は平成14年7月1日より実施された約款を改正したものであり、本約款第2条に基づき、令和7年10月1日より適用されます。

2. 本約款は、本約款第 2 条に基づきさらに改定され、令和 8 年 9 月 1 日より適用されます。